

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)海老名駅間C棟マンション計画(PC棟)	階数	地上4階
建設地	神奈川県海老名市めぐみ町512-13	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2024年4月15日
敷地面積	2,302 m ²	作成者	三井住友建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,194 m ²	確認日	2024年4月15日
延床面積	4,456 m ²	確認者	三井住友建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 G 環境負荷 L	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆ ①建設 ②修繕・更新・解体 ③運用 ④オンサイト ⑤オフサイト 0 46 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.6 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.5 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合 住棟は街並みに調和する色調とし、駐車場棟は壁面緑化・屋上緑化を施し、緑豊かな外構に溶け込む計画としている。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 構造材を痛めることなく配管の修繕。更新ができる。	Q3 室外環境(敷地内) 屋上緑化、壁面緑化を積極的に採用した
LR1 エネルギー 対象外	LR2 資源・マテリアル ガス消火設備の採用なし。	LR3 敷地外環境 住宅用に192台の駐車区画を計画。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される